

Panasonic®



Strada



取扱説明書

準備・基本編

準備・確認

6.5V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム
TV/DVD/MD/CD内蔵HDDカーナビステーション

品番 **CN-HDS930MD**



ナビゲーションの基本操作

ご使用前に、本書の「安全上のご注意」(4~9ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」は、お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに、発行させていただきます。必ずユーザー登録をしてください。
- 「取扱説明書」と「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、仮保証書/本保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付



AV機能の
基本操作

必要なときに

はじめに (取扱説明書の構成)

本書と別冊の「ナビ編」と「AV編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



はじめにお読みください。

準備・基本編

準備から基本操作までとナビゲーションとAV機能の使いかたをかんたんに説明しています。



ナビゲーション操作編 (ナビ編)

- ナビゲーションの操作方法
- SDメモリーカードを使う



オーディオ・ビジュアル操作編 (AV編)

- テレビを見る
- ラジオを聞く
- DVD/CD/MDの再生
- HDD MUSICの再生
- 動画/静止画データの再生
- リアエンターテインメントシステム



取付説明書

- 取り付けかた
- 配線のしかた
- 取り付け・配線の確認

安全のため、取り付けと配線は、専門技術者に依頼してください。

もくじ

準備・確認

安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	10
主な特長 (上手に使うって快適なドライブを).....	11
各部のなまえとはたらき.....	16
準備・確認.....	18

ナビゲーション

詳しくは、「ナビ編」をご覧ください。

地図の見かたと操作を覚えよう.....	22
● 現在地画面/地図モード画面 (22)	● 種類を切り替えるには (27)
● 動かすには (24)	● 傾けるには(3D調整) (28)
● 縮尺を切り替えるには (25)	● 回転させるには (29)
● 向きを切り替えるには (26)	● 2つの地図を一度に見るには(2画面) (30)
● ノースアップ/ヘディングアップ (26)	
地図の紹介.....	32
メニュー画面の操作を覚えよう.....	36
サブメニューの操作を覚えよう.....	38
行き先までのルートを作るには.....	40
行き先を探す (代表例).....	42
自宅へ帰る.....	44
走行中の案内について.....	46

AV機能

詳しくは、「AV編」をご覧ください。

AV (オーディオ・ビジュアル) 機能の基本操作... ..	47
● ディスク(DVD/CD/VCD)を入れる (47)	
● MDを入れる (47)	
● ソース (音源) を切り替える (48)	
● ナビ画面を表示したままソースを切り替える (49)	
文字入力のしかた.....	50
故障かな!?.....	52
再生できるディスクについて.....	64
データ作成時の留意点.....	66
Gracenoteについて.....	69
本機のお手入れ.....	71
ディスク・SDメモリーカードの取り扱い.....	72
デジタル放送の対応について.....	74
仕様.....	76
保証とアフターサービス.....	78

準備・確認

ナビゲーションの基本操作

AV機能の基本操作

必要なときに

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

配線・取り付けに関するご注意

DC12V⊖アース車で使用する



本機はDC12 V⊖アース車専用です。DC24 V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

指定に従って配線・取り付けをする



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの⊖端子をはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



警告

準備・確認

配線・取り付けに関するご注意

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻きつかないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

フィルムアンテナは、取付許容範囲内に取り付ける



保安基準に適合するように、指定に従って取り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのには絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

取り付け・配線などに保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

●安全上のご注意

警告

ご使用に関するご注意

実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがなどの原因になります。

リモコンを放置しない



禁止

運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

車載用カメラ（リビューカメラ）を使用するときは、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり後退する



レビューカメラの映像は実際の距離と感覚が異なります。また、映し出す範囲には限界があります。画面だけでなく、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり後退してください。人や物にぶつかり、事故の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に依頼してください。

故障や異常な状態のまま使用しない



禁止

万一、故障（画像が映らない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

警告

ご使用に関するご注意

雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



接触禁止

落雷による感電の恐れがあります。

MP3ファイル以外のファイルに、拡張子「MP3」を付けない



禁止

MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意

配線・取り付けに関するご注意

配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する



配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

本機の通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

コードを破損しない



禁止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

車外に取り付けたGPSアンテナなどのコードは、水が浸入しないように車内へ引き込む



雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

GPSアンテナなどは、はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける



取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けたと接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着の状態を点検してください。

⚠ 注意

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーポートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない



禁止

手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特にモニターの開閉や角度調整の際にご注意ください。

洗車するときは、車外に取り付けたアンテナなどを取りはずす



脱落して事故やけがの原因になります。自動洗車機(高圧水)による洗車は絶対におやめください。

リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する



ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

電池は正しく使う



禁止

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定以外の電池は、使用しないでください。
- 新・旧電池や違う種類の電池を、混ぜて使用しないでください。
- 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
- 著しく温度が高くなる場所（直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など）に、電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。



- 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
- 使い切った電池は、すぐに交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

電池を廃棄する場合は

絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください。

- エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

衝撃を与えないでください。

- 本機を落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障の原因になります。

他の機器と接続する場合は…

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は…

- 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。
- ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- 液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。
- 低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。(使用可能温度：0℃～40℃)
- 冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露(水滴)が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用ください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品の仮保証書/本保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、本製品の故障などにより、録音されなかった場合、および、録音されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えて、SDメモリーカードに保存したり、メモなどをとっておくことをお奨めします。(※操作編：「SDメモリーカードを使う」)

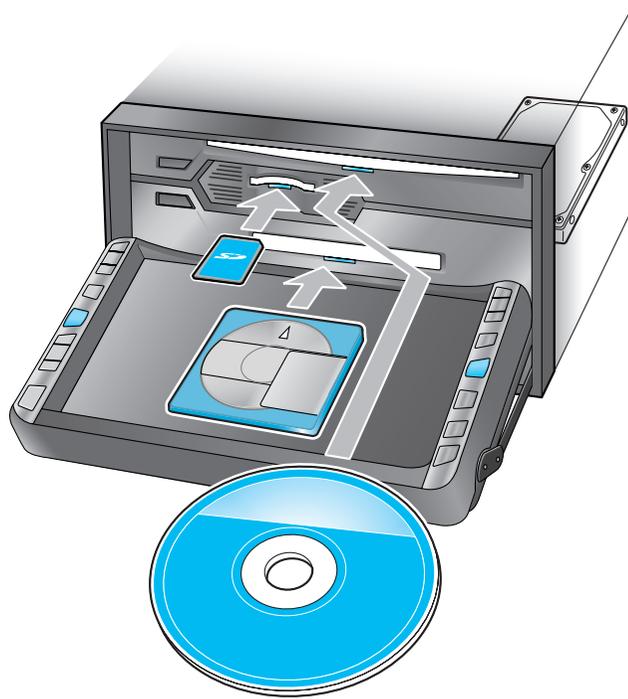
著作権について

- 音楽・静止画・動画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製(録音・録画)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

AV (オーディオ・ビジュアル) 再生機能

- ラジオを聞く (FM/AM)
- テレビを見る
- MD再生
- DVD/VCD再生
- CD/CD-R・RW再生
- 音楽CDデータをHDDに録音 (CDダイレクト録音)
- SDメモリーカード対応



CDダイレクト録音

音楽CDを再生するだけで、自動的に再生中の曲をHDDに録音し、再生できます。(1曲約5 MBとして約2400曲)。



再生している曲を録音中。
● 録音中は、**REC**が表示されます。



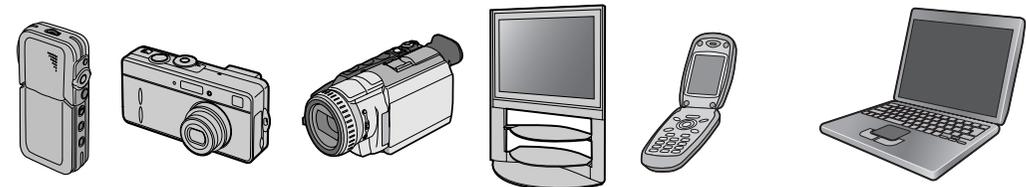
AV機能 (**HDD MUSIC**) を選んで、HDDに録音された音楽を聞くことができます。

SDメモリーカードを使って

音楽 (MP3) や静止画 (JPEG)、動画 (MPEG4) を楽しむことができます。

SDマルチカメラ(D-snap)、デジタルカメラ(LUMIX)、デジタルビデオカメラ(DIGICAM)、プラズマテレビ/液晶テレビ(VIERA)、カメラ付き携帯電話を使って

パソコンを使って



撮影/録画した動画データ
撮影/録画した静止画データ

- エンコードした音楽データ (MP3)
- 弊社ダウンロードサイトからダウンロードした、企業ランドマーク更新データなど

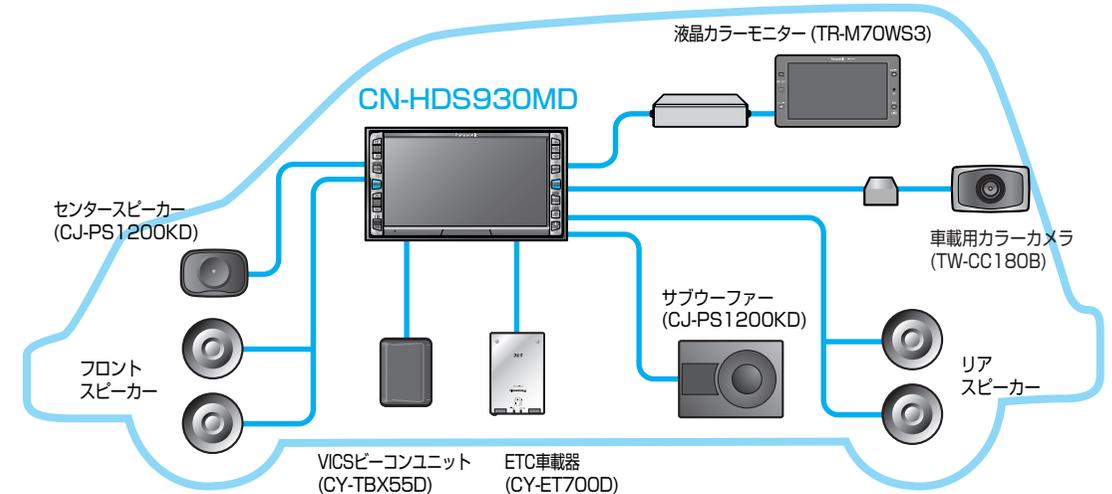


SDメモリーカードに保存し、**本機**に挿入する。

詳しい操作については、ナビ編/AV編をご覧ください。

別売品との組み合わせでシステムアップ

- ETC車載器やVICSビーコンユニットまたは車載用カラーカメラを接続できます。
- パワード・サブウーファー/センタースピーカーキットを接続するだけで、5.1chサラウンドを楽しめます。



準備・確認

● 主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

自宅に帰る

行き先 情報設定 データ エンタメ/リンク 戻る

登録ポイント ジャンル 周辺施設 名称

ドライブルート 住所 電話番号 ルート編集確認

ルート消去 自宅 他の方法

(※44ページ)

自宅

経由地を設定する

詳細ルート設定 戻る

1 千代田区出光美術館 高速道優先

2

3

4

5 東京ディズニーランド(浦安)

探索開始 自動順序設定 順序設定

(※ナビ編)

交差点拡大図

交差点をわかりやすく表示

3Dレーンガイド

通るべき車線を拡大表示

行き先を決める

行き先 情報設定 データ エンタメ/リンク 戻る

東京ディズニーランド(浦安市)
045-683-8989

行き先設定
経由地設定
ポイント登録
施設情報
駐車場検索

+の位置を行き先として設定します

見やすい地図表示とかんたん操作

準備・確認

豊富な検索メニュー

多種多彩なジャンル検索やハイブリッド検索による候補の絞込みが可能です。



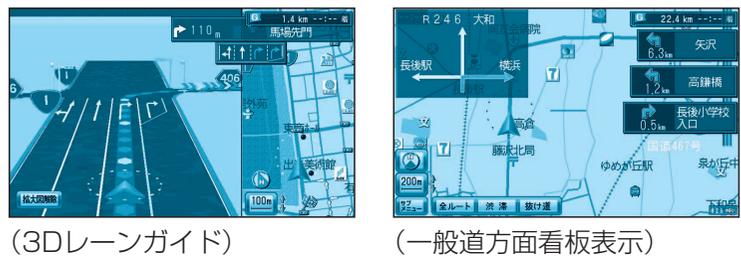
かんたん操作メニュー

見やすく、タッチ操作もやりやすい、大きなメニューアイコンで、かんたん操作を実現しました。

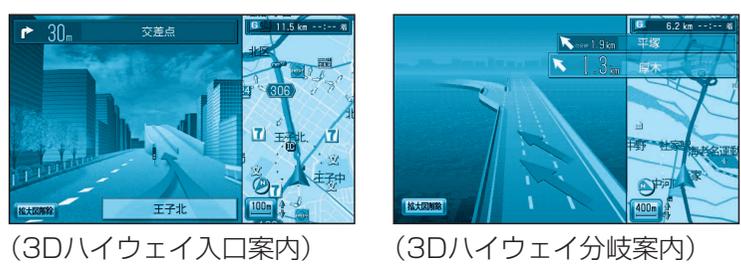


親切・丁寧な案内

分岐交差点で車線案内をわかりやすく表示します。
方面と進行方向を実際の看板と同じデザインで表示します。



都市高速の入口をリアルな3D拡大図でわかりやすく表示します。
高速道路や主要有料道路の分岐や出口を看板表示と3D拡大図で表示します。



ボイスコントロール

ナビ機能とAV機能を声でも操作ができます。



● 主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

各部のなまえとはたらき

ナビゲーション本体

ソース
SOURCE

- 音源(ソース)を選ぶ。

BAND/REP・RAND

- バンド(FM/AM)を選ぶ。
- 繰り返し聞く。(リピート)
- 順不同に聞く。(ランダム)

SEEK/TRACK

- 周波数/曲を選ぶ。

モニター

- モニター

現在地

- 自車位置(現在地)を表示する。

ミュート
MUTE

- 一時的に音量を下げる。(ミュート/アッテネータ)

ボリューム
VOL

- AVソースの音量を調整する。

オープン チルト
OPEN/TILT

- モニターの角度を調整する。
- モニターを開閉する。

ボイスコントロール
VOICE CTRL

- ボイスコントロールを起動する。

オフ
AV/OFF

- ナビゲーション画面とAV画面を切り替える。
- モニターON/OFF。

メニュー
行き先/MENU

- メニュー画面を表示する。

アルバム フォルダ
ALBUM/FOLDER

- アルバム/フォルダを選ぶ。
- 放送局を自動で探し、記憶させる。

リモコン 受光部

モニター開

- SDメモリーカード挿入口
- ディスク(DVD/CD/CD-R・RW)挿入口
- MD挿入口

ディスク
DISC

- ディスクを取り出す。

MD

- MDを取り出す。

リモコン (ナビゲーション操作)

AV操作時のリモコン操作については、「AV編」をご覧ください。

ナビ/AV切り替えスイッチ

- リモコン操作をナビゲーション用とAV用に切り替える。

NAVI | AV

ナビゲーションを操作するときは「NAVI」側に切り替えてください。

リモコン送信部

- リモコン受光部に向けて操作する。

ジョイスティック/決定

- 地図をスクロールする。
- 項目を選ぶ、決定する。
- サブメニューを表示する。

メニュー
行き先/MENU

- メニュー画面を表示する。

現在地

- 自車位置(現在地)を表示する。

3Dキー

- 地図を傾ける。
- 地図を回転させる。

ビュー

- 地図の種類を切り替える。

操作画面

- 2画面時、操作する画面に切り替える。

ボイスコントロール
VOICE CTRL

- ボイスコントロールを起動する。

戻る

- ひとつ前の状態に戻す。
- 拡大図を消去/再表示する。

広域/詳細

- 地図の縮尺を切り替える。

ソース
SOURCE

- 音源(ソース)を切り替える。

AV

- 「ナビ画面」と「AV画面」を切り替える。

二画面

- 1画面/2画面を切り替える。

スライドカバーを開くと…

抜け道/文字

- 抜け道探索する。
- 文字の入力モードを切り替える。

検索

- メニュー画面(行き先:他の方法)を表示する。

ピックアップ
VICS/クリア

- VICS情報を表示する。
- 文字入力時、文字を削除する。

10キー (0~9)

- 数字や文字を入力する。

ダイレクト (▶)

- ワンタッチ探索地点リストを表示する。

電話番号検索 (0)

- 電話番号検索画面を表示する。

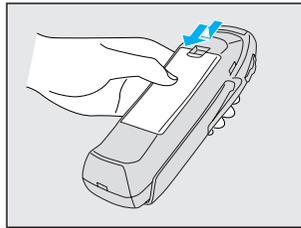
スライドカバーを開くとき、強く引っ張らないでください。はずれたり、壊れたりする場合があります。

準備・確認

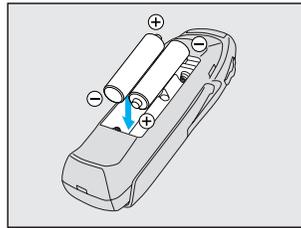
● 各部のなまえとはたらき

リモコンに電池を入れるには

ふたを開ける。



電池を入れて、ふたを閉める。



- 使用電池：
単3形乾電池2個
- 電池寿命：
通常の使用状態(常温時)で約5カ月
(マンガン乾電池)

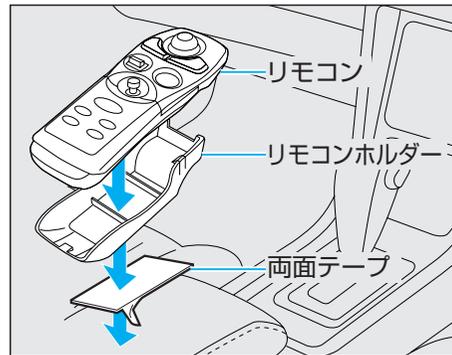
電池の取り扱いについては、取り扱いの注意書きをよくお読みください。(P.9ページ)

リモコンホルダーの取り付けかた

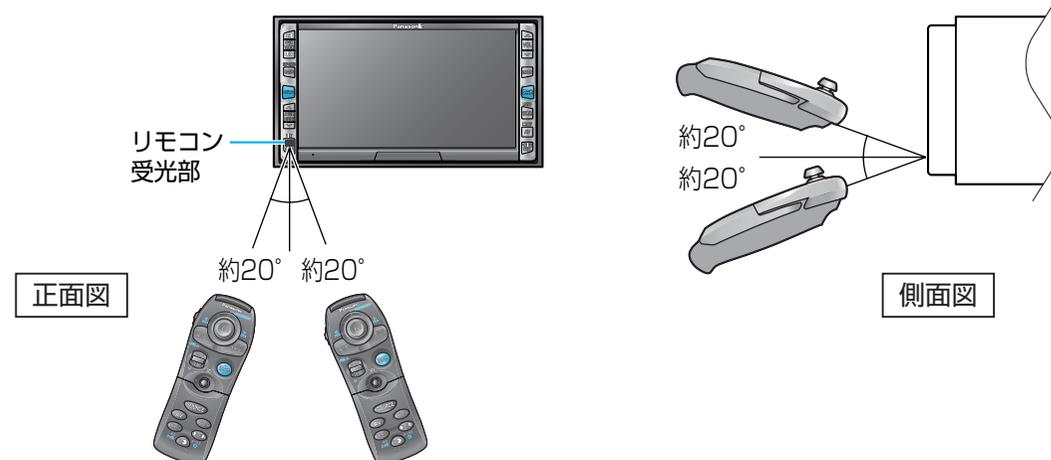
付属の両面テープで取り付ける。

お知らせ

- 運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 直射日光のあたるダッシュボードの上などには、取り付けしないでください。高温により変形することがあります。
- リモコンホルダーから取り出して、操作してください。



リモコンの使用範囲について



操作切り替えスイッチについて

リモコンの機能を切り替える。

ナビ NAVI: 通常は「NAVI」側で使用してください。

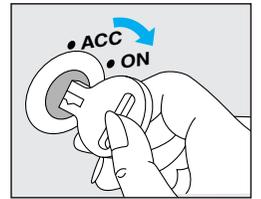
エイブイ AV: ナビゲーション画面を表示させたまま、AV機能(DVD再生など)を操作するとき。



電源を入れるには

1 車のエンジンをかける。(またはACCに入れる)

- ナビゲーションの電源が入ります。(画面が表示されるまで数秒かかります。)
- モニターの角度を調整した場合は、モニターが前回調整した角度まで開きます。(P.20ページ)
- エンジン(またはACC)を切ると、ナビゲーションの電源も切れて、モニターが全閉します。



2 警告画面の注意事項を確認して、**確認** にタッチする。

- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- リモコンで操作するときは、**決定** を押してください。



お知らせ

- AV画面(テレビ画面など)が表示されたときは、**現在地** を押すと、ナビゲーション画面に切り替わります。
- 長時間ACCをONにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

お願い

- できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。



画面表示をOFFにするには

OFF **AV** を1秒以上押す。

- 画面表示が「切」(モニタOFF)になります。[イルミネーション(ボタン照明など)は、OFFになりません。]
- ONにするには、もう一度押す。

お知らせ

- 設定によって、画面表示と音声出力を同時に「切」(OFF)にできます。(P. AV編:「音声/映像の設定を変える」)

モニターの角度を調整するには (TILT)

1 **TILT OPEN** を1秒以上押す。
 ●モニターポジション画面が表示されます。

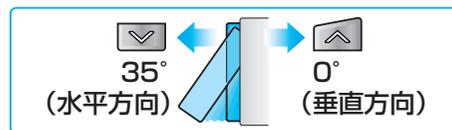
2 **ALBUM FOLDER** を押して、調整する。
 ●角度は8段階で調整できます。
 ●操作を終了するには、**TILT OPEN** を押してください。
 ●次回エンジンをかけたとき、前回調整した角度まで開きます。
 ●エンジンを切ると、0° (全閉)に戻ります。
 ●取付位置に応じて見やすい角度に調整してください。より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。

ナビ/CD/HDD MUSIC/FM・AM/MDの明るさを調整するには

☞ナビ編「利用に応じた設定に変える」
 ナビゲーション設定 → 地図表示設定 → 明るさ調整(昼) / 明るさ調整(夜)

TV/DVD/VTRの明るさを調整するには

☞AV編：「音声/映像の設定を変える」 明るさ設定



お願い

- モニターを手で無理に動かしたり、動作を妨げないでください。
- モニターの角度を傾けると、モニターと本体のすき間からディスク挿入口が見える場合がありますが、必ずモニターを開いてからディスクを挿入してください。本機が故障したりディスクに傷がつく原因になります。

自車位置を確認するには

GPS衛星から信号を受信して、自車位置が表示されます。見通しの良い場所で確認してください。

- 初めて電源を入れたときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図 (現在地画面) が表示されます。

1 GPSマーク (**GPS**) が表示されていることを確認する。

- GPSマークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。(☞ナビ編：「確認・設定する」)



2 **現在地** を押して、現在地画面を表示させる。

- リモコンで操作するには、**現在地** を押してください。



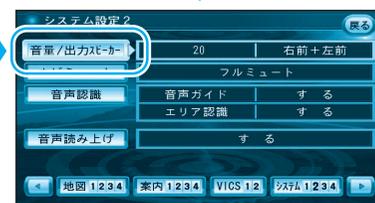
3 見通しの良い道路を、そのまましばらく走行する。(60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

ナビゲーションの音量を調整するには

(AVソースの音量☞49ページ)

1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** → **システム設定** → **音量/出力スピーカー** を選ぶ。



2 音量/出力スピーカーを設定する。

- 音声案内の音量を調整する。(調整範囲：0~40)
- 音量を確認する。
- 音量を出力するスピーカーを設定する。



自車位置が正しく表示されないときは

以下のような原因が考えられます。

- **ビル谷間などを走行した。(GPS衛星から信号を十分に受信できなかった。)**
 → GPS衛星からの受信状態を確認のうえ、見通しの良い道路を走行してください。
- **GPSアンテナを車内に取り付けている。**
 → 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- **別の車に本機を載せ替えた/同じ車でタイヤをローテーションした・交換した。**
 → 車両信号情報をリセットしてください。(☞ナビ編：「確認・設定する」)